

様式1

令和5年度 学校評価表

学校教育目標	自立貢献 ～自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することのできる生徒の育成～	
a ミッション	「生徒や保護者、地域から信頼される学校をつくる。」 生徒や保護者が美木中に来て良かった。行かせて良かった。また、教職員が美木中に勤務して良かったと思える学校にする。 ○知育・徳育・体育のバランスを図り、地域に根ざした教育活動の推進 ○学校教育の信頼性の確保と満足度の向上 OSSRによる不登校等生徒への個に応じた支援の充実及び不登校の未然防止	a ビジョン ・規範意識を身に付け、向上心を持ち、自ら学ぶ意欲的な生徒を育成する。 ・自己を認識し、将来の夢や目標を立て、その達成に向けて計画ができる生徒を育成する。

尾道市立美木中学校

評価計画				自己評価				学校関係者評価			改善計画			
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
				g 達成値	g 達成値	h 達成度	i 評価	イ		ロ	ハ			
確かな学力	「主体的な学び」を促す教育活動の工夫を行う。	・教科・領域において、ICT機器を活用した授業づくりに取り組み、授業研究等での実践発表を通して授業力を高める。	教職員 ICTアンケート「生徒が ICTを活用する授業を単元毎に1回以上設定している」に回答する教職員の割合	100%										
	「書く」活動の充実を図り、思考力・表現力を育成する。	・教科・領域において、学習目標達成を見取る手立てとして、話す・書く等の表現をさせる場を設定し、表現力を育成する。	学校評価生徒アンケート「ICTを活用した授業は、わかりやすい」に肯定的に回答する生徒の割合	85%										
豊かな心の育成	規範意識や礼儀など、豊かな心を育成する。	①チャイム前着席の呼びかけと、授業開始時に立腰・黙想を実施し、授業に臨む態度を養う。	学校評価生徒アンケート「授業では、時間を意識してチャイムが鳴る2分前には授業準備をして着席をしている」に肯定的に回答する生徒の割合	①85%										
		②自ら進んで気持ちのよいあいさつができるように指導する。また、生徒会を中心に、あいさつ運動を実施することで生徒が進んであいさつを行う習慣を養う。	学校評価生徒アンケート「私は、学校や地域で自分から進んであいさつを行うことができている」に肯定的に回答する生徒の割合	②85%										
		③生徒リーダーを中心として学校行事や地域行事への積極的な参加を行う中で、生徒の自己肯定感と自己有用感を高める。	アセスアンケートの向社会的スキルの項目に肯定的に回答する生徒の割合	③85%										
健やかな体の育成	自己を認識し、自分の将来の夢や目標を持つことができる生徒を育成する。	基本的な生活習慣を確立する。 ○三点固定（朝起きる時間、家庭学習時間、寝る時間）の確立	学校評価生徒アンケート「起きる時刻と寝る時刻を決めて、毎日それを守って規則正しい生活を送っている」に肯定的に回答する生徒の割合	①75%										
		②定期的に自分の生活習慣を振り返らせ、規則正しい生活を送ることへの意識を高める。	学校評価生徒アンケート「学年で定められた家庭学習時間を達成することができる」に肯定的に回答する生徒の割合	②75%										

【自己評価 評価】

A: 100% (目標達成)
C: 60% (もう少し) < 80

B: 80% (ほぼ達成) < 100
D: (できていない) < 60

【外部評価】 イ: 自己評価は適正である。 ロ: 自己評価は適正でない。 ハ: わからない。